

製品名: TASK-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18651**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	KCNK3 KCNK3; TASK; TASK1; Potassium channel subfamily K member 3; Acid-sensitive potassium channel protein TASK-1; TWIK-related acid-sensitive K(+) channel 1; Two pore potassium channel KT3.1; Two pore K(+) channel KT3.1
別名	
遺伝子 ID	3777.0
SwissProt ID	O14649
免疫原	抗血清はヒト TASK-1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 47-96

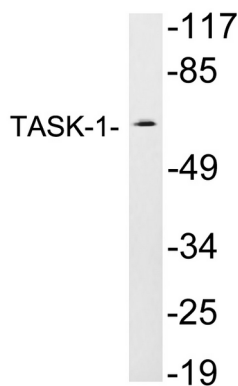
背景

この遺伝子は、2つの孔形成Pドメインを含むカリウムチャンネルタンパク質のスーパーファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、細胞外pHの変化に敏感で、細胞外酸性化によって阻害される外向き整流性チャンネルです。酸感受性カリウムチャンネルとも呼ばれ、麻酔薬のハロタンとイソフルランによって活性化されます。ノーザンブロットでは3つの転写産物が検出されていますが、現在この遺伝子の転写産物バリエーションを確認できる配列はありません。[RefSeq提供、2008年8月]機能: pH依存性、電圧非感受性、バックグラウンドカリウムチャンネルタンパク質。整流方向は、膜の両側のカリウムイオン濃度によって決まります。外部のカリウム濃度が低い場合は外向き整流器として機能します。外部のカリウム濃度が高い場合は、電流は内向きです。、その他: 外部の酸性化によって阻害されます。ハロタンおよびイソフルランによって活性化される。、類似性: 2孔ドメインカリウムチャンネル (TC 1.A.1.8) ファミリーに属する。、組織特異性: 成人では広く発現する。脾臓と胎盤で最も強い発現を示す。脳、肺、前立腺、心臓、腎臓、子宮、小腸、結腸では発現が低い。、

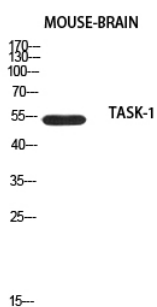
研究分野

神経科学; 神経伝達; 受容体/チャンネル; カリウムチャンネル

画像データ



TASK-1 抗体を使用した JAR 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



TASK-1 抗体を用いたマウス脳のウェスタンブロット解析。抗体は 1:500 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。